

## 第23回 神奈川県剣道祭要項（案）

神奈川県剣道連盟

1. 開催の主旨 神奈川県下支部の高段者を対象として、日頃の修練の成果を披露すると共に、生涯剣道を目指して技術の向上を図り剣道の振興に寄与することを目的とする。
2. 日時 令和7年3月2日（日）

午前の部受付	9時～9時25分
午前の部開会式	9時30分
午後の部受付	12時30～12時55分
午後の部開会式	13時（予定）
3. 会場 神奈川県立武道館
4. 種目

午前の部	個人試合（男女の区別は行わない） 「五段の部」 「六段の部」
午後の部	「七段の部」 特別試合 教士八段・範士八段
5. 参加資格 神奈川県剣道連盟の会員であること（個人会員を含む）。  
該当段位（五段・六段・七段・八段）であること。
6. 試合方法 試合は全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則による。  
試合時間は四段・五段・六段・七段までは2分、  
八段は3分、3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
7. 表彰 優秀選手選考委員が優秀選手を選考し、表彰する。
8. 参加料 一人1,000円（個人では振込まず、支部でまとめて振込願います。）
9. 会場係員 横浜市全支部と小田原・相模原・秦野市・厚木、横浜市内の大学生5名  
（もしくは横浜市内の大学生25名）
10. 申込方法 支部にて取りまとめ、申込書のエクセルデータをメールに県連事務局に送付し、その後大会用口座に振込願います。
11. 振込方法
  - ・ゆうちょ銀行から振込む場合  
口座記号番号 00280-6-145455  
口座名称 大会委員会神奈川県剣道連盟  
（タイカイインカイカナガワケンケンドウレンメイ）
  - ・ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む場合  
店名（店番） ○二九（ゼロニキュウ）店（029）  
預金種目 当座  
口座番号 0145455

払 込 取 扱 票																			
口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。																			
口座記号				口座番号 (右詰めで記入)				金額											
0	0	2	8	0	6	1	4	5	4	5	5	千	百	十	万	千	百	十	円
加入者名 大会委員会神奈川県剣道連盟							料 金		備 考			¥15000							
通 信 欄 ・ ご 依 頼 人																			
<p style="text-align: center;">剣道祭 大会・予選会 参加費として</p> <p style="text-align: center;">15人 15,000 円</p> <p style="text-align: center;">〇〇市 剣道連盟 様</p> <p style="text-align: center;">(ご連絡先電話番号)</p>																			
<p>ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。</p> <p>おところ おなまえ</p> <p>〇〇市 剣道連盟 様</p> <p>日 附 印</p>																			
<p>各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。</p> <p>※ 各欄に記入する際は、必ずおなまえを記入してください。</p> <p>※ 金額欄には、必ず千・百・十・万・千・百・十・円を記入してください。</p> <p>※ 金額欄には、必ず千・百・十・万・千・百・十・円を記入してください。</p> <p>※ 金額欄には、必ず千・百・十・万・千・百・十・円を記入してください。</p>																			

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	2	8	0	6		
加入者名	大会委員会 神奈川県剣道連盟							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
おなまえ	〇〇市							
ご依頼人	剣道連盟 様							
(消費税込み)	日 附 印							
料 金	円							
備 考								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないでお出しください。

この受領証は、大切に保管してください。

※上記の払込取扱票を使用しない場合は、  
大会名、支部名が分かるように振込お願いします。

- 12 申込締切日 **令和7年1月24日(金) 12時まで**
- 13 キャンセル 規定 申込後、出場を辞退する場合は令和7年1月24日(金)の申込締め切り前であれば支部経由で全額返金します。
14. 注意事項 この大会はポイントが加算されますのでポイントカードを持参ください。  
組み合わせは主催者が行います。  
当日欠席の場合は審判主任が組合せを行います。  
出場者は、各支部の表示を垂れにつけること。  
この大会は自由に観覧可能です。

【剣道用具の取り扱いについて】

大会・予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

(1)竹刀については次の事項を遵守すること。

●竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、表2および図のとおりとする。

●ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

(2)小手については次の事項を遵守すること。

●小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。

●小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。

(3)面については次の事項を遵守すること。

●面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4)剣道着については次の事項を遵守すること。

●剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の基準 (一刀の場合)

	対 象		中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般
	長さ	男女共通		114センチメートル以下	117センチメートル以下
重さ	男 性		440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女 性		400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

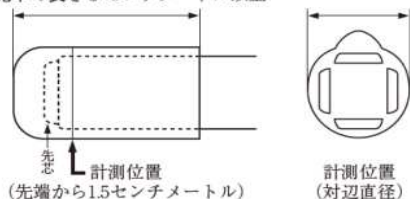
表2 竹刀の基準 (二刀の場合)

	対 象		大学生・一般	
			大 刀	小 刀
長さ	男女共通		114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男 性		440グラム以上	280～300グラム
	女 性		400グラム以上	250～280グラム
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>

